

自己負担金が無料になる人とその手続き

市民税非課税世帯（令和6年度分）の人または生活保護世帯の人は、がん検診、C型B型肝炎ウイルス検査を無料で受診することができます。＊ただし人間ドックは対象外です

集団健診：市で確認し健診予約日の約1週間前に送付の書類でお知らせします。

医療機関個別健診：受診当日、医療機関で減免申請書を記入し提出してください。

※令和6年1月2日以降に転入された人の課税状況の確認方法は、健診コールセンターへお問い合わせください。

みなし健診（クオカードプレゼント）

廿日市市国民健康保険加入者（40歳以上）で、特定健診と同項目の検査を職場等で受けた場合は、健診結果等を提出いただくことで特定健診受診とみなし、クオカードをプレゼントしています。

①健診結果の写し、②特定健診受診券、③保険証等を健康福祉総務課または各支所にご提出ください。

定期的に通院し血液検査をしている人は、かかりつけの医療機関にご相談ください。必須項目をすべて満たしている場合、景品をプレゼントしています。

がん検診無料クーポン券（乳がん・子宮頸がん）

がん検診を無料で受診できるクーポン券を5月末頃に対象者の人へ郵送します。

詳細はクーポン券に同封している案内をご覧ください。

乳がん検診：年度内に41歳になる女性（昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生）

子宮頸がん検診：年度内に21歳になる女性（平成16年4月2日～平成17年4月1日生）

特定保健指導

特定健診結果により、メタボリックシンドロームのリスクが高く、生活習慣の改善が必要な人に保健指導をご案内します。

健診結果の見方をはじめ、一人ひとりに合った生活習慣改善のサポートが受けられます。

フレイル予防の栄養相談

高齢期になると様々な要因から、フレイル（加齢により心身の機能が低下した状態）に陥る可能性があります。早い時期に生活習慣を見直すことで健康な状態に引き返すことが可能です。後期高齢者健診の結果により、フレイルのおそれがある人に対して栄養相談のご案内をします。何をどれだけ食べたらよいか、栄養士が一人ひとりに合ったアドバイスをします。

次のことを承諾のうえ健診をお申し込みください

- ✓ 健診機関から廿日市市が健診結果の提供を受け、資料として活用すること。
- ✓ 健診機関へ申し込み情報を提供すること。
- ✓ 精密検査の結果は医療機関から健診機関を経由して廿日市市へ報告されること。
- ✓ 個人が特定されない範囲で統計処理に利用すること。
- ✓ がん検診やC型・B型肝炎ウイルス検査を申し込んだ場合、市が課税状況を確認すること。

廿日市市 健康福祉総務課 ☎（0829）20-1610

佐伯支所市民福祉係（0829）72-1124 大野支所健康福祉係（0829）30-3309
吉和支所市民福祉係（0829）77-2113 宮島支所市民福祉係（0829）44-2001

お問い合わせ：健診コールセンター（0829）31-2026（平日8:30～16:30）